

委員会レポート

【予算決算委員会】



○議案第 32 号「令和 7 年度弥富市一般会計補正予算（第 3 号）」

問 JR・名鉄弥富駅自由通路等整備事業費補助金 3,795 万円を減額した理由は。

答 整備事業に係る国庫補助金が減額となったため。

問 土木債の道路橋梁整備事業債で 3,410 万円増額した理由は。

答 減額となった国庫補助金の財源を補うため。

問 事業費ではなく、補助率が変化したということか。

答 事業費協定額に変更はなく、補助金額が変更になった。

問 変更金額は。

答 補助対象事業費 1 億 9,020 万円の 1/2 の補助金額 9,510 万円を要望したが、内示額 5,075 万円、約 53% となったため、その差額を減額した。

問 今後の見通しは。

答 補助金額は、国の予算配分や交付要望する自治体数などにより、毎年度内示率が異なるため、来年度以降は未定だが、財源確保に向け関係省庁に要望していく。

問 一般財源 385 万円はどこから手当されるか。

答 今年度補正する起債分の約 90% しか充当されないため、残りの 10% 分が一般財源として残る。

問 財源はどこから持ってくるのか。

答 財政調整基金繰入金から充当予定。

問 防災対策事業債で 310 万円増額した理由は。

答 全国瞬時警報システム（Jアラート）の既存受信機更新のためのもので、当初予算では、当該事業を一般財源で対応する予定であったが、緊急防災・減災事業債を充てることにしたため。

問 事業執行にあたり、極力、起債や補助金を活用する方針ではないのか。

答 500 万円未満の事業も起債の対象とする方針に見直した。

問 教育費の会計年度任用職員報酬が、389 万 2 千円増額の理由は。

答 ラーケーションの日に保護者である対象教員の欠席補充で、非常勤講師を配置するため。

○議案第 35 号「令和 7 年度弥富市一般会計補正予算（第 4 号）」

問 当該工事の入札はいつか。どのような方法で業者を選定するのか。

答 補正予算の可決後、入札の準備に入り、7 月上旬から見積積算期間を設け、9 月上旬に開札予定。

問 各年度どのような工事を予定しているか。

答 令和 7 年度は増築棟の杭打ちと基礎工事。令和 8 年度は増築棟のすべての工事と外構工事。令和 9 年度は既存校舎、空調工事を含めた体育館の長寿命化改良工事、プール改修工事、既存校舎の一部解体、駐車場・外構工事。

問 止水板はどのようなものか。

答 5 か所に設置。樹脂製で、高さは 1m。

【厚生文教委員会】



○議案第 30 号「弥富市立保育所条例の一部改正について」

問 市立保育所の民営化にあたり、弥生保育所を選定した理由は。

答 修繕等の負担軽減をするため経過年数が少ない保育所であり、幼稚園機能を合わせた認定こども園化を図るため、大きな施設を対象とした。

問 ひのではばたきこども園の定数 230 人に対して 123 人の入園者だが、急いで民営化に踏み切る必要はあるか。

答 多様化する教育・保育ニーズに対応するため、保育所の民営化を進めていく。

問 弥生保育所の民営化が 1 年早まった理由は。

答 令和 10 年度の民営化を目標に、基本方針に基づいて事業を進めているため。

問 民営化による運営費等の削減効果の見込みは。

答 4,300 万円程。

○議案第 34 号「工事請負契約の締結について」

問 イベント広場に重きをおいて設計したか。

答 キッチンカー出店等イベントができるスペースを考えた。

問 熱中症や台風等を考慮し、なぜ屋外スペースに屋根を設計しなかったのか。

答 面積的には非常に狭く、公園と同じような扱いのため。

問 今回の事業以外で、屋根をつける工事はしないのか。

答 再度検討する。

問 99.09% で落札した事業者以外の落札率は。

答 他の 2 社は、100% 以上。